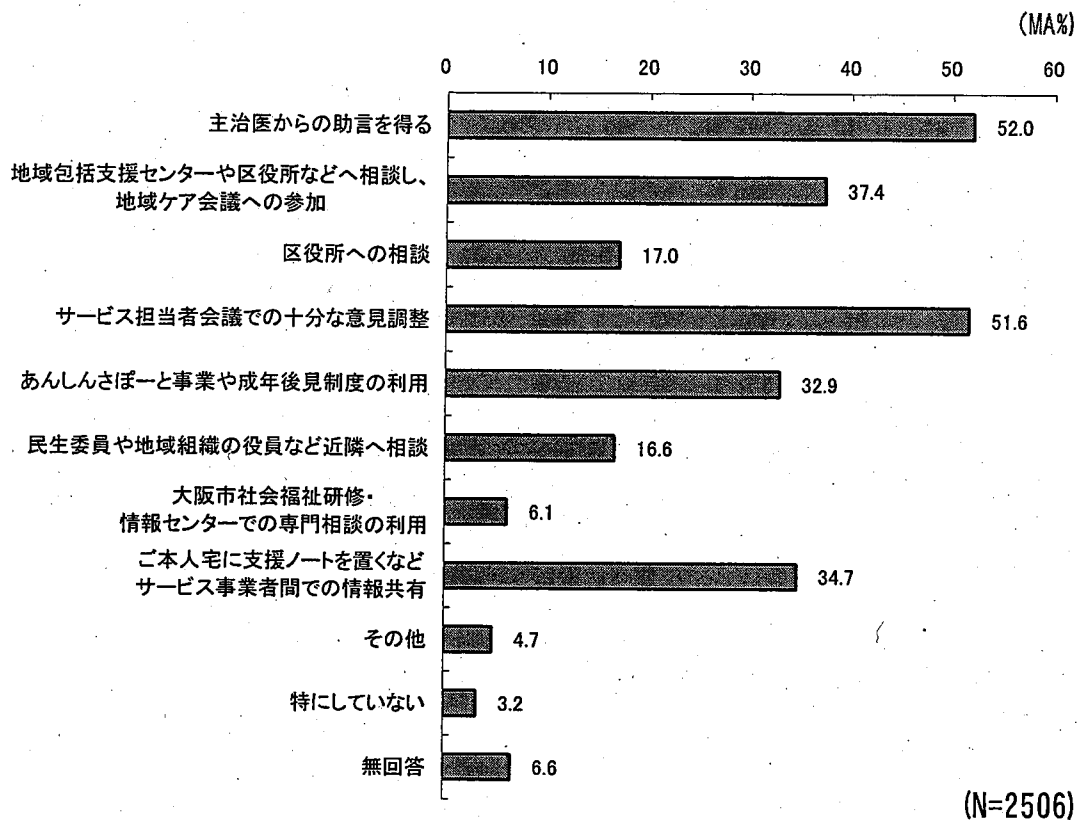


問24 問23の課題解決のために、どのような対応をしていますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

【図24 認知症高齢者のケアプラン作成にかかる問題解決の工夫】

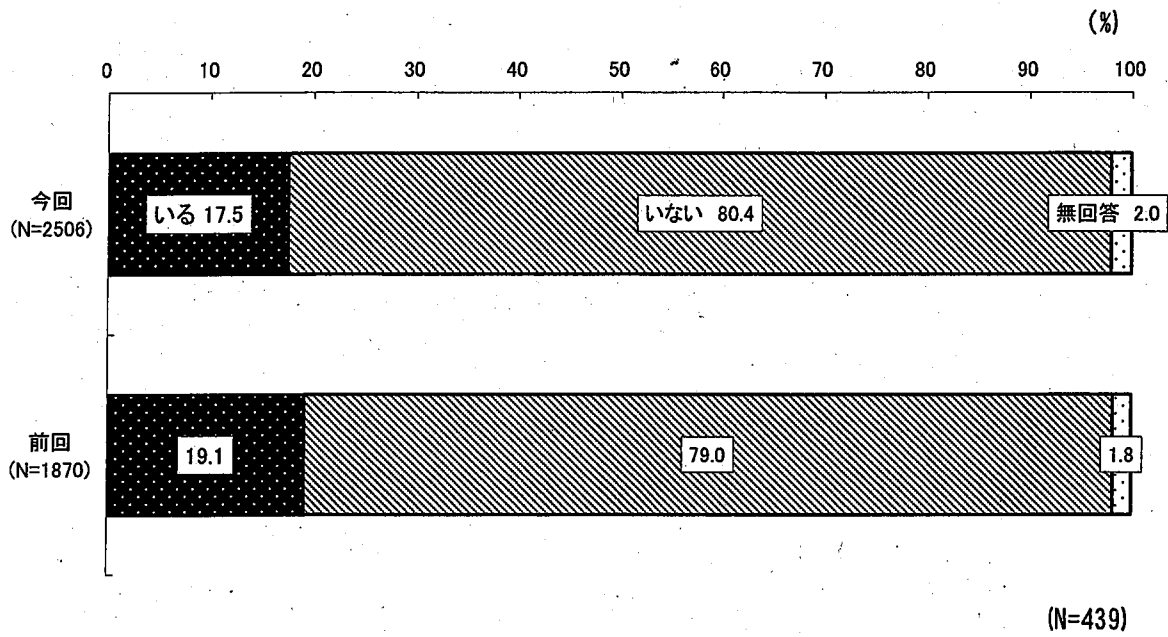


認知症高齢者のケアプラン作成にかかる問題解決の工夫については、「主治医からの助言を得る」が、52.0%で最も多く、次いで「サービス担当者会議での十分な意見調整」が51.6%となっている。(図24)

(5) 高齢者虐待の状況

問 25 あなたが担当している利用者のなかに、高齢者虐待を受けている、または疑いがあると思われる方がいますか。(〇はひとつ)

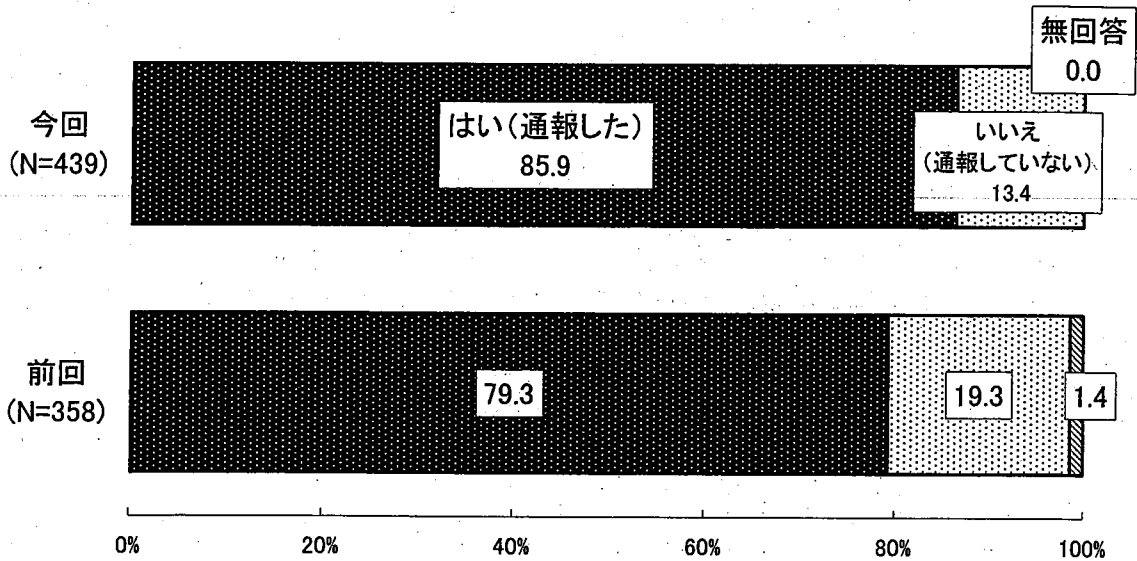
【図25-2 高齢者虐待を受けている人の有無(比較)】



高齢者虐待を受けている人の有無については、「いる」が、17.5%となっている。(図25-1)  
前回に比べ、「いる」が1.6ポイント減っている。(図25-2)

問 26 問25で高齢者虐待を受けている、または疑いがあると思われる方が「いる」と答えられた方へ。高齢者虐待を発見した後、地域包括支援センターまたは区保健福祉センターに相談(通報)しましたか。

【図22 支援困難事例の対応方法】

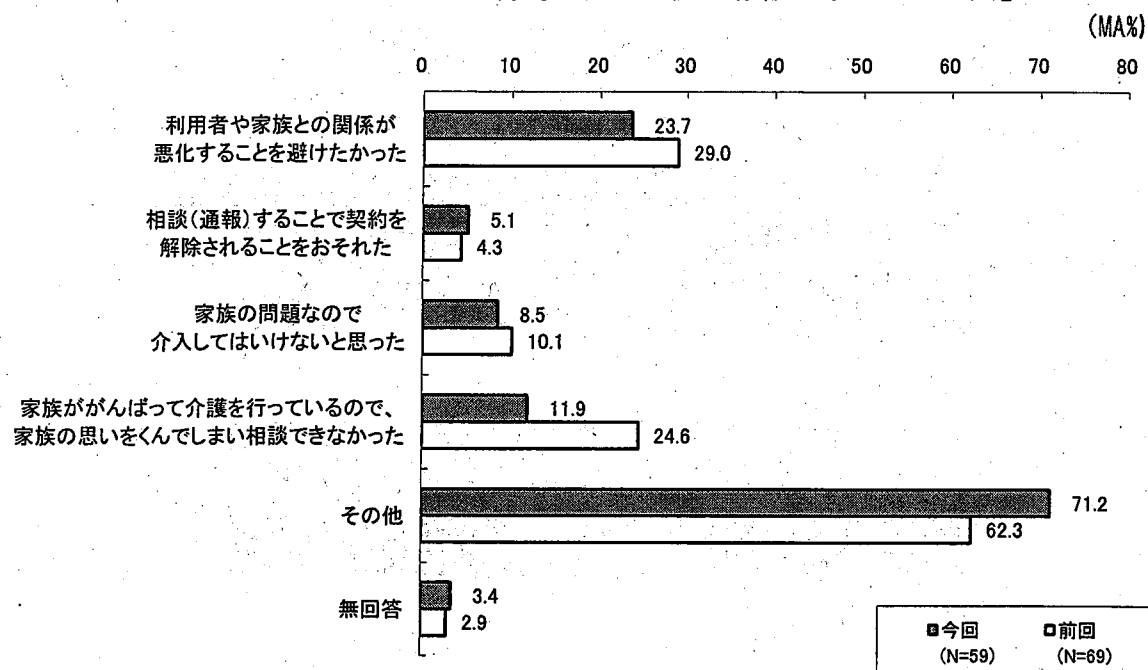


高齢者虐待を発見したあとの相談の有無については、「はい」が、85.9%となっている。(図26)

問27 問26で「いいえ」と答えられた方へ

相談(通報)しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【図27 高齢者虐待を発見した後に相談しなかった理由】



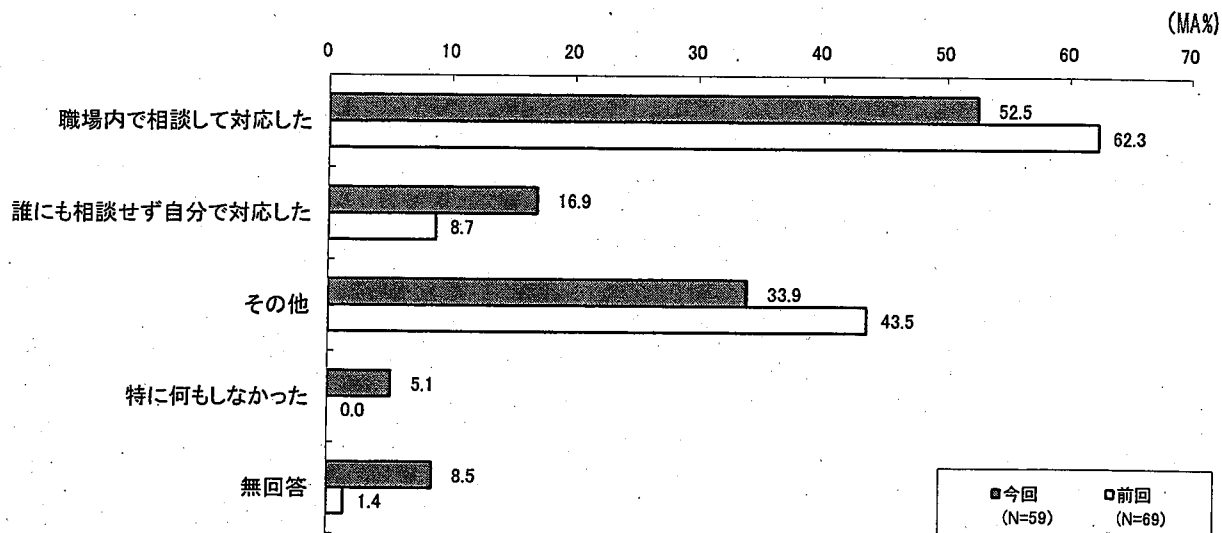
高齢者虐待を発見した後に相談しなかった理由については、「利用者や家族との関係が悪化することを避けたかった」が、23.7%で最も多い。

なお、「その他」として「通報することにより、更に状況が悪くなると思った」「疑いだけで、証拠がないため」などがあつた。(図27)

問28 問26で「いいえ」と答えられた方へ

高齢者虐待を受けている、または疑いがあると思われる方に  
どんな対応をしましたか。(あてはまるものすべてに○)

【図28 高齢者虐待を受けている人への対応方法】



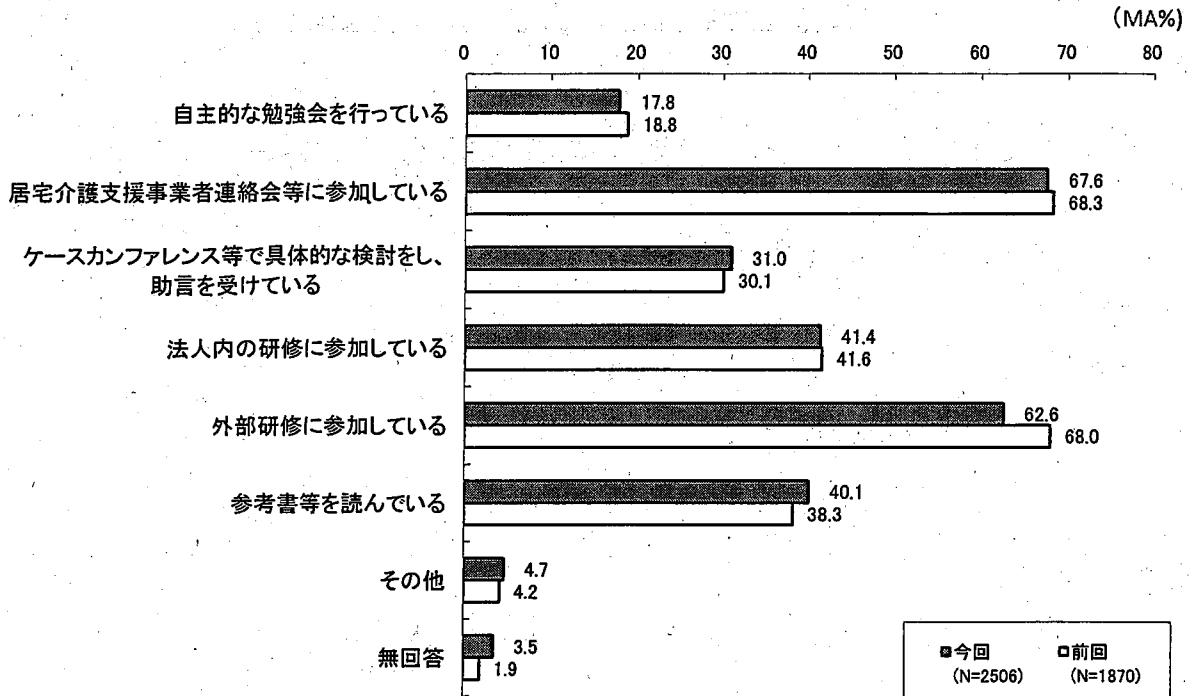
高齢者虐待を受けている人への対応方法については、「職場内で相談して対応した」が、52.5%で最も多い。

なお、「その他」として、「区役所の生活保護のCWIに相談した」「事業者と情報共有、連携に努めた」などがあつた。(図28)

(6) 居宅介護支援事業全般について

問29 自分の介護支援専門員業務のレベルアップのために、  
現在どのような取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

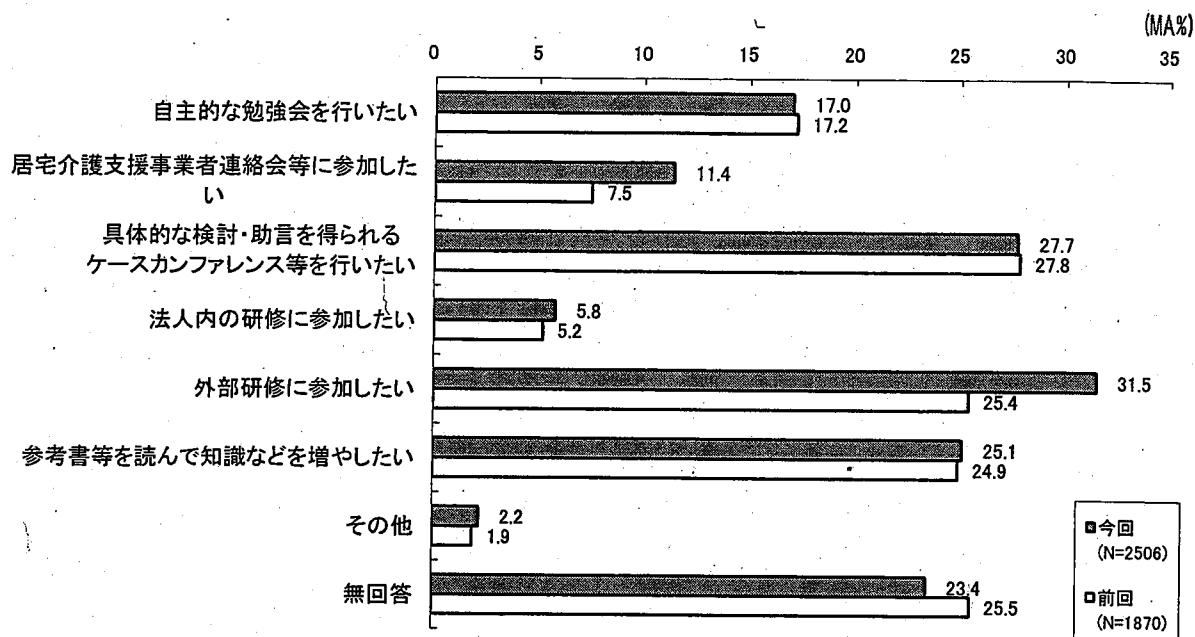
【図29 レベルアップのための現在の取り組み】



レベルアップのための現在の取り組みでは、「居宅介護支援事業者連絡会等に参加している」が、67.6%で最も多く、次いで「外部研修に参加している」が、62.6%となっている。(図29)

問30 問29の取り組みのうち、現在は行っていないが、  
 今後始めたいと思っている取り組みはありますか。(あてはまるものすべてに○)

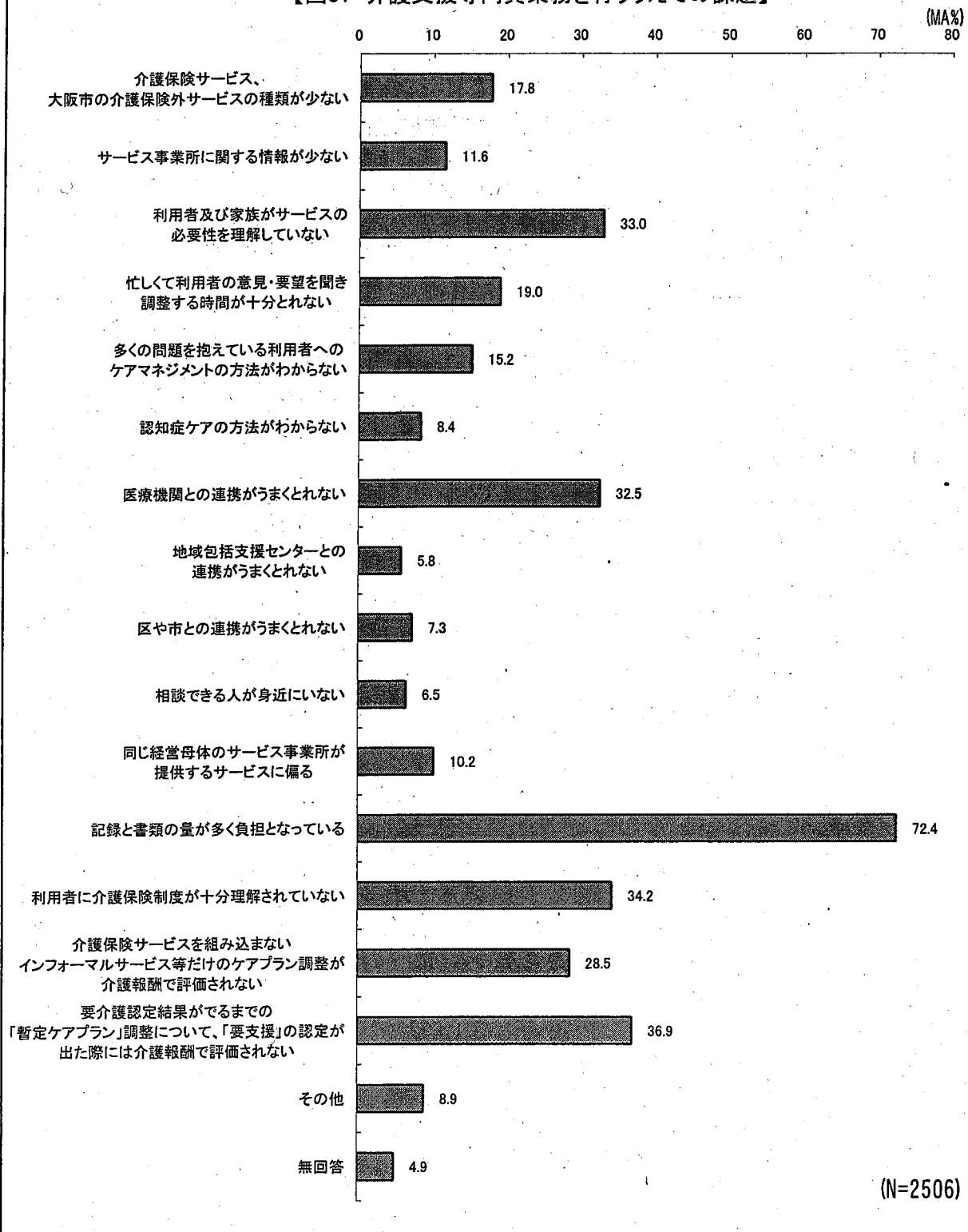
【図30 レベルアップのための今後の取り組み】



レベルアップのための今後の取り組みでは、「外部研修に参加したい」が、31.5%で最も多く、次いで「具体的な検討・助言を得られるケースカンファレンス等を行いたい」が27.7%となっている。(図30)

問31 介護支援専門員業務を行ううえで、課題として考えているのはどのようなことですか。  
(あてはまるものすべてに○)

【図31 介護支援専門員業務を行ううえでの課題】

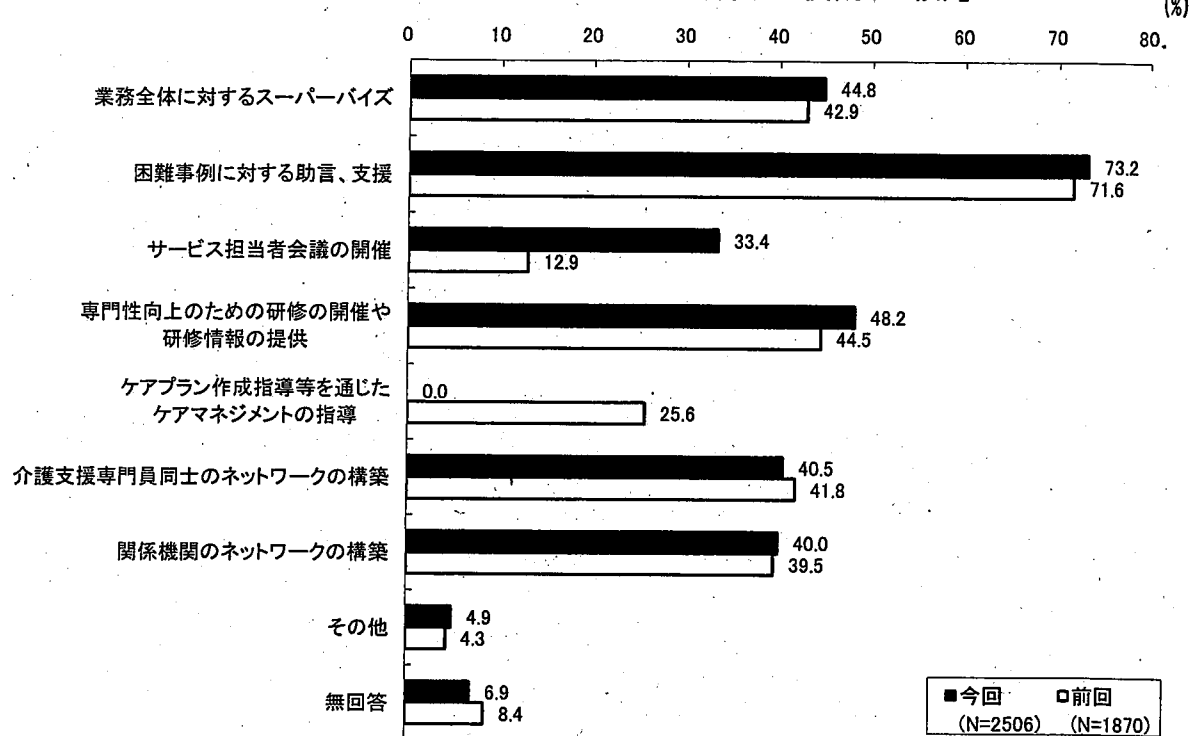


介護支援専門員業務を行ううえでの課題では、「記録と書類の量が多く負担となっている」が、72.4%で最も多く、次いで「要介護認定結果がでるまでの「暫定ケアプラン」調整について、「要支援」の認定が出た際には介護報酬で評価されない」が、36.9%となっている。(図31)



問32 あなたは地域包括支援センターにどのような役割を期待していますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

【図32 地域包括支援センターへ期待する役割(比較)】

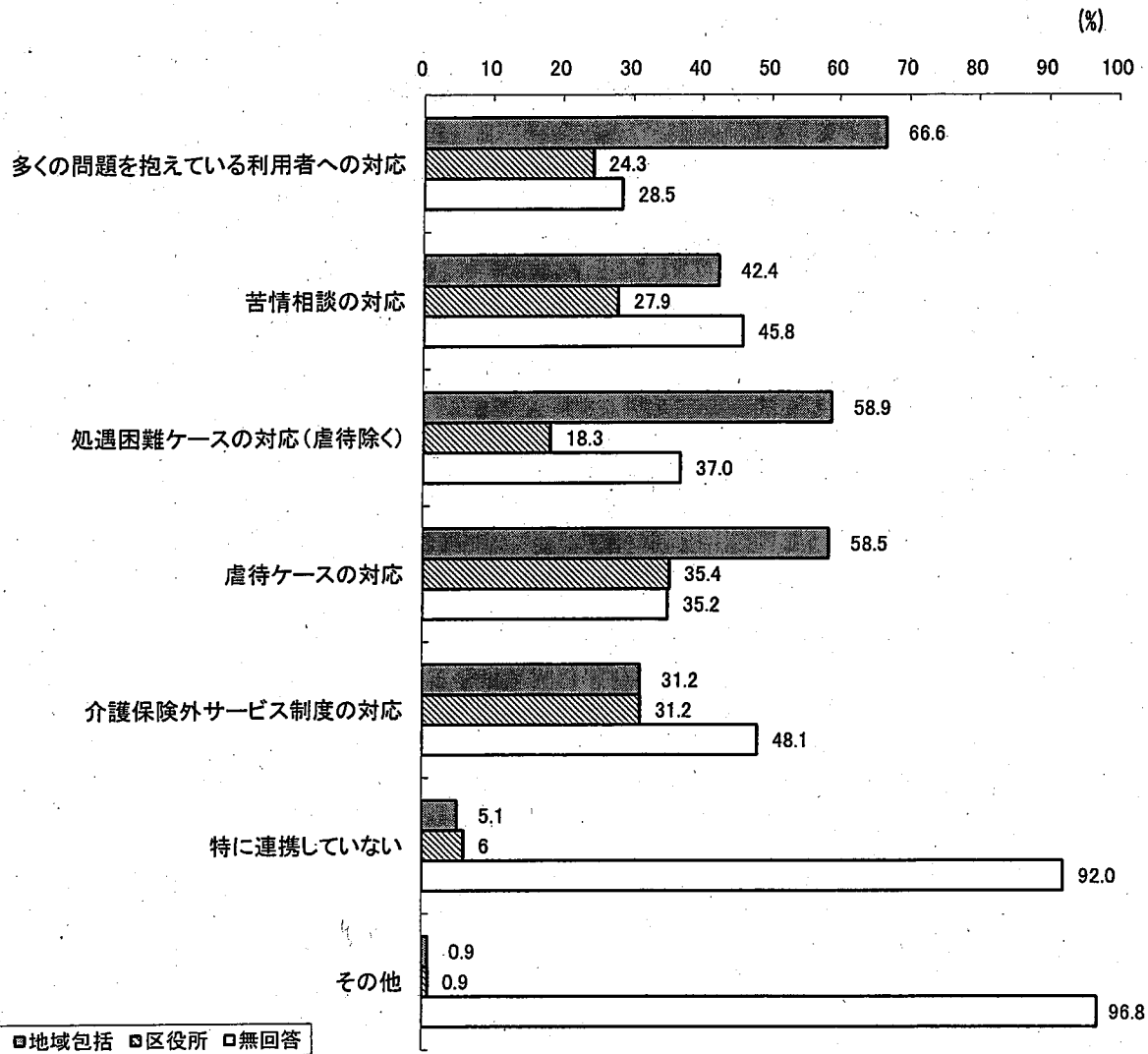


地域包括支援センターへ期待する役割では、「困難事例に対する助言、支援」が73.2%で最も多い。

前回到比、 「サービス担当者会議の開催」が20.5ポイント増えている。(図32)

問33 地域包括支援センター・区役所と連携するときはどのような場合ですか。  
 (あてはまるものすべてに○)

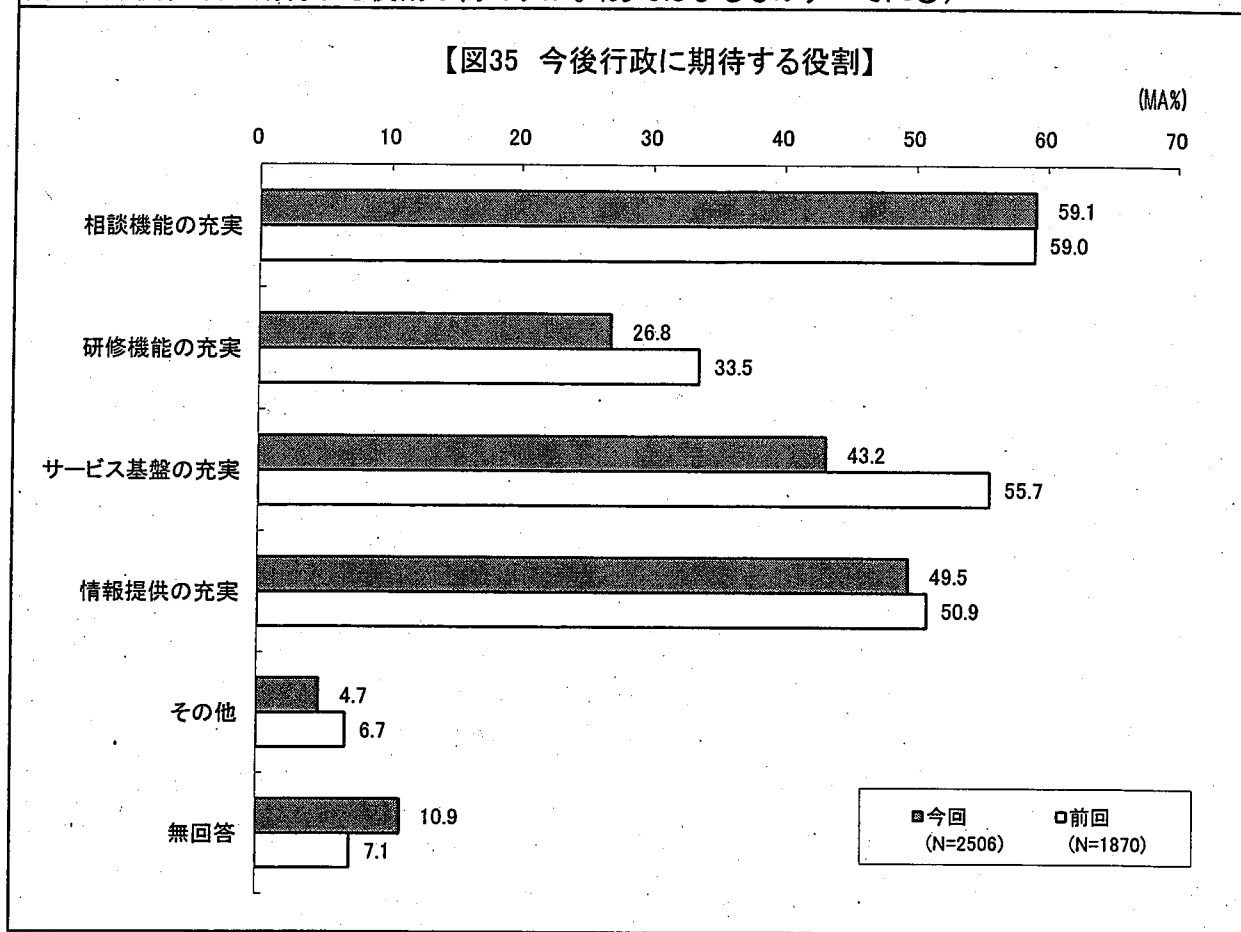
【図33 地域包括支援センター・区役所等の連携】



(N=2506)

地域包括支援センターでは、「多くの問題を抱えている利用者への対応」が66.6%と最も多く、次いで「処遇困難ケース」は、58.9%となっている。区役所では、「虐待ケースの対応」が、35.4%と最も多く、次いで「介護保険外サービス制度の対応」は、31.2%となっている。(図33)

問35 今後行政に期待する役割は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



今後行政に期待する役割では、「相談機能の充実」が59.1%と最も多い。(図35)

